

アドバイス通知

サプリメント

各国テニス協会は、選手、コーチ、医療スタッフ、顧問、従業員、代理人、または組織やテニスに関係する個人が栄養補助食品に関する問題を認識していることを確認する必要があります。

サプリメントはリスクがあります。

規制なし

栄養補助食品に禁止物質が含まれている可能性があります。2002年4月、国際オリンピック委員会は、634のサプリメントを検査した結果、94（14.8%）が陽性ドーピング試験につながる非標識物質を含むことを報告書の中で明らかにしました。これらの94に加えて、さらに多くの66（10.4%）が様々な非標識物質の境界線であるとの結果が出ました。

サプリメントの製造と配布の規制は一部に限られており、結果的に内容や正確な表示の保証はありません。特定の製品の内容は個々の製品ごとに変わる場合があります、ラベルは常にすべての成分を示すとは限りません。禁止された物質を常に特定するわけではありません。ITFまたは他の組織が、その安全性と合法性を保証することは不可能です。

食物サプリメントと禁止された物質の陽性試験結果との関連は、長年にわたって広く報告されています。多くのスポーツの有名な国際アスリートは、栄養補助食品を使用しているために陽性と判定されています。運動選手（およびそのコーチ、トレーナー、医師）は、もはや栄養補助食品の使用による肯定的な検査結果のリスクを無知に信じることができなくなります。栄養補助食品はドーピング違反を犯す可能性があることを承知で選手の自己責任で摂取するしかありません。

パフォーマンスは強化された？

有効な研究によって、サプリメントの使用によるパフォーマンスの強化の効果はほとんど確認されていません。良いマーケティングは良い製品の保証ではありません。栄養補助食品を販売したいと思うほとんどの人々の主な動機は、利益を上げることです。

適切なトレーニングと食事は、最強のパフォーマンスのために重要な要素です。

栄養成分

栄養補助食品はスポーツ界でますます世界中で使用されています。薬物検査を受けるスポーツでは、これらのサプリメントの摂取は、テニスのアンチドーピングプログラムによって特に禁止されている物質で汚染されているか、または汚染されている可能性があるため、特別なリスクがあります。製品の純度が一般的に政府の規制当局によって確認される処方薬とは異なり、サプリメントの純度は不確実であるため、ドーピング検査で陽性となるリスクはサプリメントを使用する消費者が負担しなければなりません。

世界アンチドーピング機関 (WADA)

WADA は、栄養補助食品などのいわゆる「栄養物質」の使用に対して警告している。
WADA の見解は以下のとおりです。

このアドバイスとしての通知に関連する詳細情報が必要な場合は、ITF にお問い合わせください。

WADA の栄養補助食品の使用に関する位置づけ

WADA は、エリート選手が健康でバランスの取れた食事を通して、厳しい練習計画で必要な栄養を満たすことができ、またそうすべきであると信じています。サプリメントがエリートアスリートにとって大きな利益をもたらすことを示す決定的な科学的証拠はありません。

WADA は多くの栄養補助食品の製造において不適切な表示と品質管理が不十分であることを懸念しているため、エリートアスリートは栄養補助食品を服用しないことを勧めています。

ドーピングコントロール当局が服用の意図を判断することはできません。体内にあるものだけを判断します。結局、アスリートは摂取するものの責任を負うため、栄養補助食品を使用するとドーピング違反の有罪判決を受ける可能性があります。

ドーピング聴聞会で十分に防衛されているとはみなされないことが WADA の立場です。